

斑点米カメムシ類情報第3号

令和6年9月2日
愛知県農業総合試験場
環境基盤研究部病害虫防除室

イネカメムシやミナミアオカメムシ等の発生量がやや多い 特に、遅い作型では注意しましょう

8月下旬の巡回調査における本田のすくい取り調査（36地点72ほ場）において、斑点米カメムシ類の平均捕獲数は3.69頭（平年3.82頭、前年6.47頭）と、過去10年と比較して平年並でした（表1）。種類別でみると、イネカメムシやミナミアオカメムシ等の発生量がやや多い結果でした。

また、畦畔雑草のすくい取り調査（34地点67ほ場）においては、斑点米カメムシ類の平均捕獲数が3.61頭（平年4.59頭、前年2.79頭）と、過去10年間と比較して平年並でした（表2）。

イネカメムシについて、一部地域で予察灯の誘殺数が多い状況が続いており（図）、ほ場での発生が増加する恐れがありますので、特に遅い作型では注意してください。

防除対策は、7月17日発表の令和6年度病害虫発生予察注意報第5号（斑点米カメムシ類）及び8月2日発表の同注意報第6号（イネカメムシ）を参照してください。

表1 斑点米カメムシ類の8月下旬本田すくい取り調査結果（1ほ場あたりの平均捕獲数）

種類	発生量	本年	平年
ホソハリカメムシ	やや多	0.29	0.19
クモヘリカメムシ	やや少	0.54	1.05
シラホシカメムシ類	並	0.14	0.09
イネカメムシ	やや多	1.46	1.44
カスミカメ類	やや多	1.01	0.75
ホソナガカメムシ類	並	0.00	0.09
ミナミアオカメムシ	やや多	0.25	0.19
合計	並	3.69	3.82

（平年：平成26年～令和5年の平均値）

表2 斑点米カメムシ類の8月下旬畦畔すくい取り調査結果（1ほ場あたりの平均捕獲数）

種類	発生量	本年	平年
ホソハリカメムシ	並	0.60	0.62
クモヘリカメムシ	やや多	1.13	0.50
シラホシカメムシ類	並	0.13	0.15
イネカメムシ	並	0.01	0.08
カスミカメ類	少	1.57	3.20
ホソナガカメムシ類	多	0.16	0.07
ミナミアオカメムシ	並	0.00	0.01
合計	並	3.61	4.59

（平年：平成26年～令和5年の平均値）

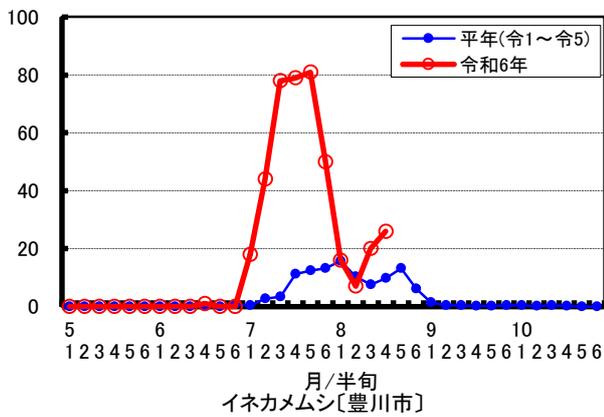
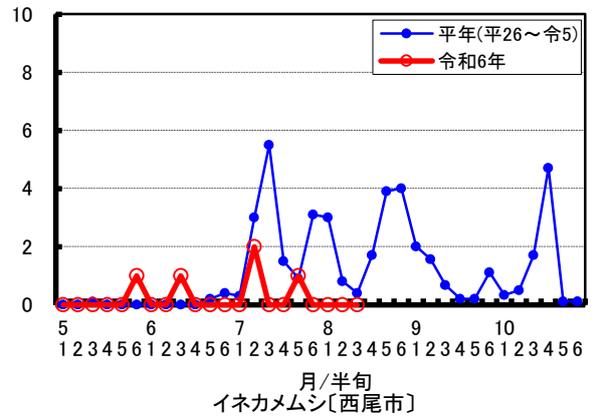
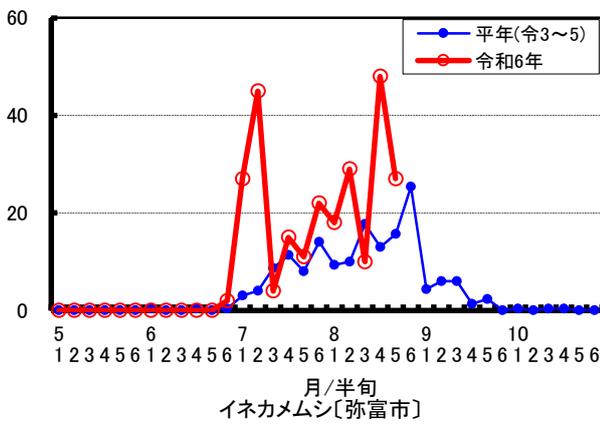
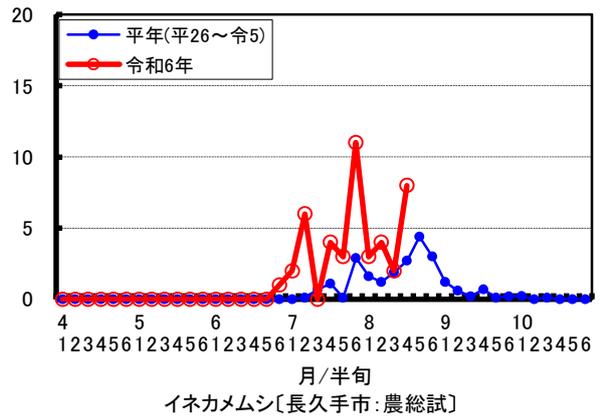
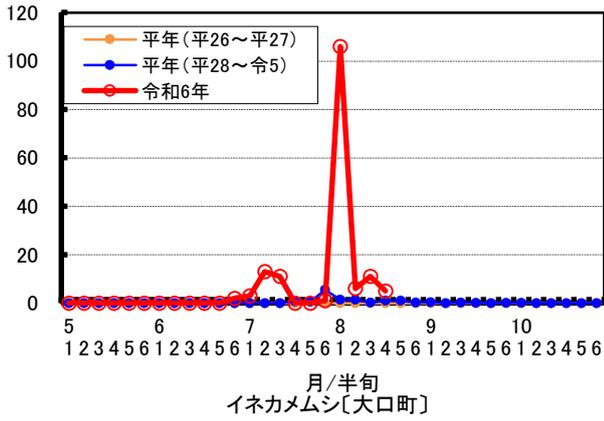


図 予察灯におけるイネカメムシの誘殺状況（頭数）